

Criacao Shinjuku クリアソン新宿

新宿区サッカー協会代表チームとして、世界一のクラブを目指している。2005年、大学サッカーサークルのメンバーを中心に創設。2020年11月には新宿区との包括連携協定を締結。2021年2月にはJリーグ百年構想クラブに認定された。同年、JFL昇格。"Enrich the world."を掲げ、新宿の社会課題解決と、サッカーを通じて社会を豊かにすることをミッションとする。



©2022 Criacao



©2022 Criacao

選手のプレーが刺激になった!

技術をもっと磨きたい!

個人で勝って、チームでも勝つ!

アドバイスを生かしたプレーをしたい!

シュートが決まった! もっと点を取りたい

明日から猛練習するぞ!



選手から子どもたちへのメッセージ

子どもの頃は、ボールがあればいつでも楽しめるタイプでした。どんなことでもいいので、体を動かすのは大切にしてほしいと思います。サッカーはボール一つで、たくさんの人と友達になれます。新宿は多様な人がいる地域なので、コミュニケーションを学べるいい機会にもなると思います。練習が辛い時は、終わった後の楽しいことを想像すれば乗り越えられます。自分のペースで頑張りましょう!



フォワード
大崎淳矢選手



ミッドフィルダー
澤井直人選手

僕たちがいいプレーをすることで、皆さんにもサッカーを大好きになってほしいと思います。辛いことがあっても、好きな気持ちがあれば、長く続けられます。チームのために走りぬくのが僕のスタイルです。皆さんも仲間のために頑張ってください。

クリアソン新宿の選手のアドバイスで好プレー! 選手との交流が大きな刺激に



11月26日、落合中央公園でサッカーを通じて新宿に縁のあるさまざまな国籍の人々が交流する「新宿グローバルカップ 2022」が開催されました。子どもたちは、クリアソン新宿の選手と一緒にプレーしたことで、大きな刺激を受け、それぞれの目標に向かう気持ちを新たにしました。

3カ国の子どもたちがサッカーを通して交流

今大会では、大人の部は4カ国、子どもの部は日本、中国、ネパールの3カ国のチームが参加。それぞれのチームにクリアソン新宿の選手が加わり、練習や試合中のプレーにアドバイスをくれました。開会式の後には国ごとのチーム対抗戦が行われました。選手が大きな声でエールを送ると子どもたちも元気がみなぎり、熱戦が繰り広げられました。



▲選手指導の下、真剣に練習に取り組む子どもたち。選手のアドバイスでシュート力もアップ!

元なでしこジャパン
初木選手も参加



現在はスウェーデンで活躍中
初木結花選手

初木結花選手から 子どもたちへのメッセージ

サッカーには仲間と得られる達成感があり、仲間はかけがえのない財産になります。私は海外で新しい楽しさを感じています。みなさんも新宿で、さまざまな経験を楽しんでください。



▲▲各国の子どもたちとの試合。大きな相手にも負けずに挑戦!



白熱した交流試合!

中国、ネパールの子どもたちと混合チームで戦った交流試合は、新しい仲間ができる機会になりました。



▲各国混合チームによる交流試合。気持ちを一つにしてプレー

最後は、子どもたちとクリアソン新宿の選手チームで対決しました!



▲積極的なパスやドリブルで果敢に挑戦する子どもチーム

区長も一緒に応援!

「スポーツでは、勝っても負けても試合が終われば仲良く出来ます。スポーツを通じた交流は相手と分かり合える良い取り組みです」



勝った試合も、負けた試合も、みんな楽しかった



▲試合が終われば、みんなサッカーを楽しむ仲間